



## 親不知溪谷ジオサイト モニタリングマニュアル

モニタリングを実施した場合は、様式「モニタリング確認書」へ必要事項を記入の上、定点観測の写真を添付し、下北ジオパーク推進協議会事務局まで提出をお願いいたします。

1. 簡易カルテ				
名称	親不知溪谷	エリア区分	野平	
所在地	むつ市川内	トイレ	あり	
アクセス	JR 大湊駅から車で約50分 (川内ダムまで)			
駐車場	あり	看板	その他看板:あり ジオ看板:なし	
説明	<p>親不知溪谷は、野平高原から流れ下る川内川によって川底が削られて形成されたV字谷である。圧縮期における下北西部の隆起によって、遅くとも約200万年前までにはこの地は海面上に現れ、山地を流れる河川は大地を深く彫り込んでいった。しかし付加体の硬い岩石が分布する親不知溪谷周辺では、河川は容易に谷幅を広げることができず、深い溪谷が形成された。この急峻な地形のために人の立ち入りは困難で、この谷は「親不知溪谷」と名付けられた。</p> 			
想定される事態	風雨による崩落や風化による景観の変化が想定される。			
留意事項	木や草で対象物が見えづらくなるため、春や秋に実施すること。			

## 2. 定点観測

サイト内で見られる特に重要な景観、保全すべきものを定点観測対象物とする。下記定点観測対象物を定点観測場所から撮影し、撮影した日付を記載し協議会事務局へ報告する。

### 定点観測対象物 「V字谷と川内川」



定点観測の理由

V字谷の様子分かる場所であり、削っている川を確認できる場所のため。

### 定点観測場所



川内ダムにかかる橋(川内ダム天端橋梁)にある車止めから対象物を撮影する

### 3. その他確認事項

ごみや崩落などの異状があった場合は異状箇所を撮影し、現場の詳細を様式「モニタリング確認書」に記入の上、協議会事務局へ報告する。また、緊急性の高い異状については、確認時に事務局までご連絡ください。

### 4. 異状発見報告があった場合

モニタリング実施者から異状報告があった場合は、下記の流れで関係団体へ報告を行う。

事務局は、現場の状況を確認し、必要に応じ、ホームページやチラシなどで地域住民や来訪者に対し周知を行う。

